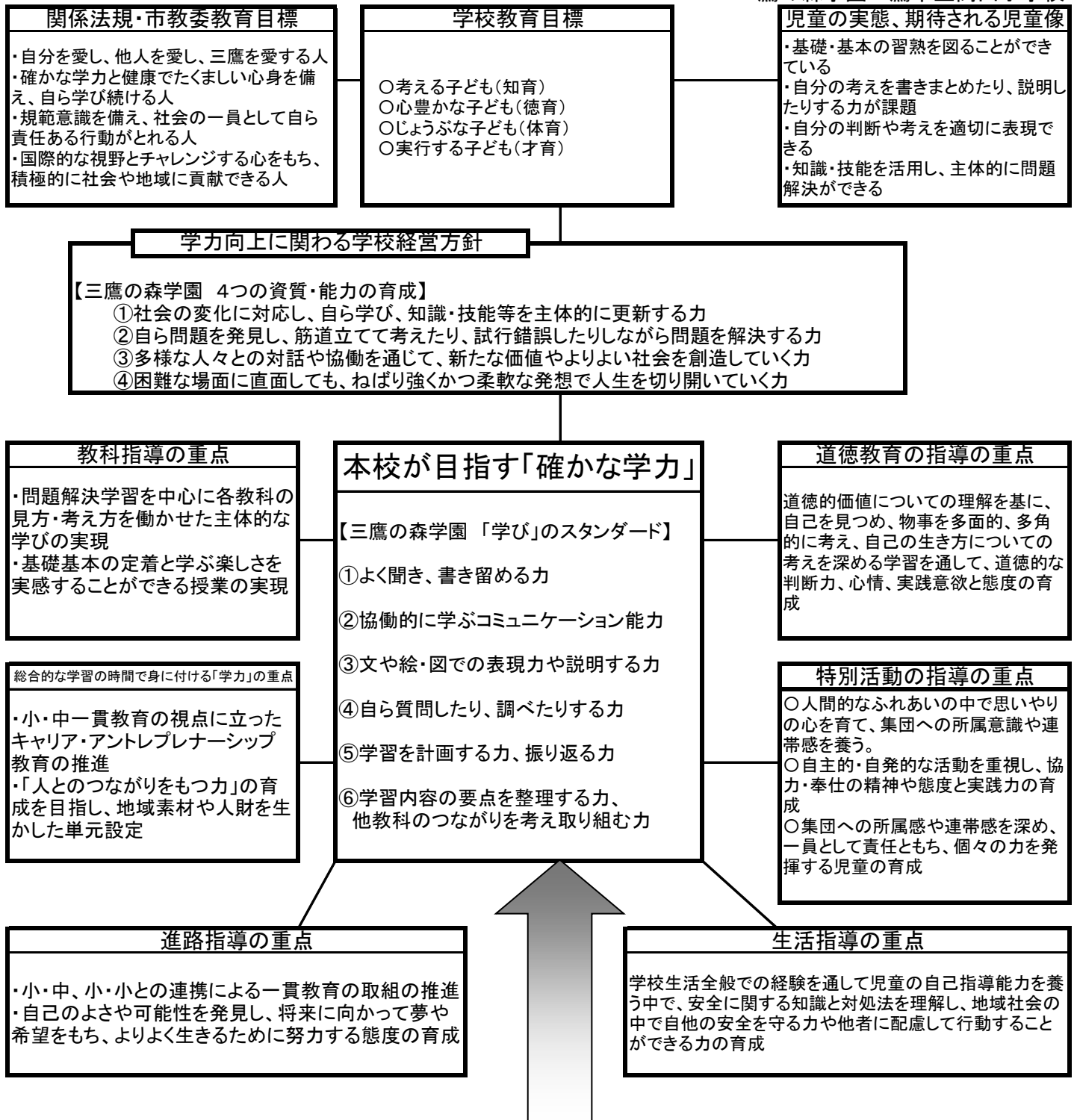


# 令和5年度 学力向上を図るための全体計画

三鷹の森学園三鷹市立高山小学校



## 本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研修・研究の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決学習の過程の見直し、及び授業の質的改善(校内研究の国語科の教科指導を通して)</li> <li>・自身のねばり強さの高まりを感じ取る振り返りの質的改善</li> <li>・児童がじっくりと考えたり調べたりする学習課題の設定</li> <li>・自分の考えや思いを言葉にして話し合ったり書いたりする活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高学年の「外国語」、中学年の「外国語活動」へのつながりを意識し、低学年でも「外国語活動」を年間10時間実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なOJTの実施</li> <li>・タブレット端末を活用する研修の実施</li> <li>・育成を目指す資質・能力の重点を「学びに向かう力」とし、学習の振り返り場面の工夫をしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の児童の伸びと課題を把握する形成的評価の工夫</li> <li>・単元のねらいに応じた指導と評価の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習サポーター」を活用し、地域の協力を積極的に活用した学習活動を展開</li> <li>・6つの学習習慣を家庭と共有し、連携を図りながら家庭学習の習慣化を図る。</li> </ul>